

～京都第一赤十字看護学生奉仕団で、 鴨川の清掃を企画し、実施しました。～

京都第一赤十字看護学生奉仕団

奉仕団ではこれまで様々なボランティアに参加してきましたが、新型コロナウイルスの影響により多くのイベントが中止となり、私たちが参加できるボランティアも少なくなりました。この状況の中で私たちが今できることは何なのか考えていた時、鴨川の河川敷にゴミが散乱しているというニュースが目にとまりました。新型コロナウイルスの緊急事態宣言に伴い、飲食店での酒類の提供が停止したことから、野外で飲み会を開く人が相次いだためにそのような事態となっていることを知りました。そのニュースを受け、私たちは清掃活動を行うことで、環境を改善するだけでなく、自粛への意識をより高められるような街づくりができるのではないかと考え、企画し実施しました。

7月24日、31日の2日間、土曜日の早朝にもかかわらず23名が集まりました。鴨川の河川敷と木屋町通り(三条～四条間)の清掃を皆で協力して行いました。ゴミはペットボトルや缶などの飲み物の空き容器が多く、酒類のゴミも多く見られました。結果として、1日あたり約5袋分のゴミを拾うことができました。終了後ゴミのなくなった道を見て、清々しくすっきりとした気持ちになり、このようにいつもゴミのないきれいな街づくりをしていきたいと思いました。また、普段あまり交流することができない他学年間とも活動の中で関わることができ、とても楽しく有意義な時間となりました。

これからも、今自分たちにできることは何なのかを考え、主体性を持って自主的にボランティアに参加、企画や実施をしたいと思います。

